



農地法第5条第1項第6号の規定による農地転用届出書

記入例

平成△△年 △月 △日

(あて先) 農業委員会会長

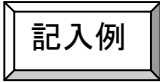
譲受人(借人) 氏名 **甲野太郎** 印
連絡先 **〇〇〇〇-〇〇-〇〇〇〇**譲渡人(貸人) 氏名 **乙野次郎** 印
連絡先 **〇〇〇〇-〇〇-〇〇〇〇**下記のとおり転用のため農地~~(採草放牧地)~~の権利を**設定**(移転)したいので、農地法第5条第1項第6号の規定により届け出ます。

記

1 当事者の住所等	当事者の別	氏名	住所		職業	
	譲受人 (借人)	甲野太郎	京都府舞鶴市字北吸〇〇番地		農業兼会社員	
	譲渡人 (貸人)	乙野次郎	京都府舞鶴市字浜△△番地		農業	
2 土地の所在等	所在	地目	面積	土地所有者	耕作者	
		登記	現況	氏名	住所	
	舞鶴市字〇小字△番地	田	田	210	乙野次郎	浜△△番地
	計	210 m ² (田 210 m ² 畑 m ² 採草放牧地 m ²)				
3 権利を設定し又は移転しようとする契約の内容	権利の種類	権利の設定、移転の別	権利の設定、移転の時期	権利の存続期間	その他	
	所有権	移転	受理通知後即時	永年		
4 転用計画	転用の目的	露天駐車場	開発許可を要しない転用行為にあつては都市計画法第29条の該当号 29-1			
	転用の時期	工事着工時期	平成 年 月 日 受理通知後即時			
		工事完了時期	平成 年 月 日 着工後6か月			
転用の目的に係る事業又は施設の概要	アスファルト舗装、フェンス張の露天駐車場で、5~10台収容予定。					
5 転用することによって生ずる付近の農地、作物等の被害の防除施設の概要	<ul style="list-style-type: none"> 土砂の流出防止対策： 東側に隣接する畑の境界にはコンクリート擁壁を設置し、土砂・雨水流出を防ぐ。 雨水排水対策： 周辺にU字溝を設け、既設の道路側溝へ流す。 汚水・生活雑排水対策： その他： 					

(記載要領)

- 氏名(法人にあつてはその代表者の氏名)を自署する場合には、押印を省略することができます。
- 法人である場合には、「氏名」欄にその名称及び代表者の氏名を、「住所」欄にその主たる事務所の所在地を、「職業」欄にその業務の内容を、それぞれ記載してください。
- 譲渡人が2人以上である場合には、届出書の差出人は「譲受人何某」及び「譲渡人何某外何名」とし、届出書の1及び2の欄には「別紙記載のとおり」と記載して申請することができるものとします。この場合の別紙の様式は、次の別紙1及び別紙2のとおりとします。
- 「転用の目的に係る事業又は施設の概要」欄には、事業又は施設の種類、数量及び面積、その事業又は施設に係る取水又は排水施設等について具体的に記入してください。



農地法第5条第1項第6号の規定による農地転用届出書

平成△△年 △月 △日

農業委員会会長 様

譲受人（借人） 氏名 **甲野太郎** 印
連絡先 **〇〇〇〇-〇〇-〇〇〇〇〇**

譲渡人（貸人） 氏名 **乙野次郎** 印
連絡先 **〇〇〇〇-〇〇-〇〇〇〇〇**

下記のとおり転用のため農地（~~採草放牧地~~）の権利を**設定**（移転）したいので、農地法第5条第1項第6号の規定により届け出ます。

記

1 当事者の住所等	当事者の別	氏名	住所	職業	
	譲受人 （借人）	甲野太郎	京都府舞鶴市字北吸〇〇番地	農業兼会社員	
	譲渡人 （貸人）	乙野次郎	京都府舞鶴市字浜△△番地	農業	
2 土地の所在等	所在	地目	面積	土地所有者	耕作者
		登記	現況	氏名	住所
	舞鶴市字〇小字△番地	田	田	324	乙野次郎
	計	324	m²（田324 m²畑 m²採草放牧地 m²）		
3 権利を設定し又は移転しようとする契約の内容	権利の種類	権利の設定、移転の別	権利の設定、移転の時期	権利の存続期間	その他
	所有権	移転	受理通知後即時	永年	
4 転用計画	転用の目的	専用住宅	開発許可を要しない転用行為にあっては都市計画法第29条の該当号		29-1
	転用の時期	工事着工時期	平成 年 月 日 受理通知後即時		
		工事完了時期	平成 年 月 日 着工後6か月		
転用の目的に係る事業又は施設の概要	木造2階建 1棟				
5 転用することによって生ずる付近の農地、作物等の被害の防除施設の概要	<ul style="list-style-type: none"> ・土砂の流出防止対策：隣接農地との境界にブロック擁壁を設置する。 ・雨水排水対策：新設水路に集水後、既存水路へ放流する。 ・汚水・生活雑排水対策：公共下水道へ接続する。 ・その他： 				

（記載要領）

- 1 氏名（法人にあってはその代表者の氏名）を自署する場合には、押印を省略することができます。
- 2 法人である場合には、「氏名」欄にその名称及び代表者の氏名を、「住所」欄にその主たる事務所の所在地を、「職業」欄にその業務の内容を、それぞれ記載してください。
- 3 譲渡人が2人以上である場合には、届出書の差出人は「譲受人何某」及び「譲渡人何某外何名」とし、届出書の1及び2の欄には「別紙記載のとおり」と記載して申請することができるものとします。この場合の別紙の様式は、次の別紙1及び別紙2のとおりとします。
- 4 「転用の目的に係る事業又は施設の概要」欄には、事業又は施設の種類、数量及び面積、その事業又は施設に係る取水又は排水施設等について具体的に記入してください。



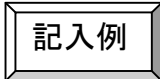
(別紙1) 届出書の1の欄 当事者の住所等

当事者の別	氏名	捺印	住所	職業
譲受人 (借人)				
譲渡人 (貸人)				

(別紙2) 届出書の2の欄 届け出ようとする土地の所在等

譲渡人の氏名 (貸人の氏名)	所在	地番	地目		面積 ㎡	土地所有者		耕作者	
			登記簿	現況		氏名	住所	氏名	住所
計 筆 ㎡ (田 ㎡、畑 ㎡、採草放牧地 ㎡)									

(記載要領) 本表は、(別紙1)の譲渡人の順に名寄せして記載してください。



平成23年 4月 1日

(あて先) 舞鶴市農業委員会会長

有限会社甲野建設

譲受人 ~~(借人)~~ 氏名 **代表 甲野 太郎** 印
 連絡先 **〇〇-〇〇〇〇**

譲渡人 ~~(貸人)~~ 氏名 **乙野 次郎** 印
 連絡先 **〇〇-〇〇〇〇**

下記のとおり転用のため農地 ~~(採草放牧地)~~ の権利を **設定** (移転) したいので、農地法第5条第1項第6号の規定により届け出ます。

記

1 当事者の住所等	当事者の別	氏 名		住 所		職業		
	譲受人 (借人)	有限会社甲野建設 代表 甲野 太郎		京都府舞鶴市宇北吸〇〇番地		建設業		
	譲渡人 (貸人)	乙野 次郎		京都府舞鶴市宇浜△△番地		農業		
2 土地の所在等	所 在	地 目		面積	土地所有者		耕 作 者	
		登記	現況		氏 名	住 所	氏 名	住 所
	舞鶴市宇〇小字△番地	田	田	210	乙野次郎	浜△△番地	同左	同左
	計		210 m ² (田 210 m ² 畑 m ² 採草放牧地 m ²)					
3 権利を設定し又は移転しようとする契約の内容	権利の種類	権利の設定、移転の別	権利の設定、移転の時期	権利の存続期間	その他			
	所有権	移転	受理通知後即時	永年				
4 転用計画	転用の目的	露天資材置場		開発許可を要しない転用行為にあつては都市計画法第29条の該当号			29-1	
	転用の時期	工事着工時期	平成 年 月 日 受理通知後即時					
		工事完了時期	平成 年 月 日 着工後6か月					
転用の目的に係る事業又は施設の概要	整地しフェンスを張り、コンクリート資材、土砂等の建築資材を保管する。							
5 転用することによって生ずる付近の農地、作物等の被害の防除施設の概要	<ul style="list-style-type: none"> 土砂の流出防止対策： 東側に隣接する畑の境界にはコンクリート擁壁を設置し、土砂・雨水流出を防ぐ。 雨水排水対策： 周辺にU字溝を設け、既設の道路側溝へ流す。 汚水・生活雑排水対策： その他： 							

(記載要領)

- 1 氏名 (法人にあつてはその代表者の氏名) を自署する場合には、押印を省略することができます。
- 2 法人である場合には、「氏名」欄にその名称及び代表者の氏名を、「住所」欄にその主たる事務所の所在地を、「職業」欄にその業務の内容を、それぞれ記載してください。
- 3 譲渡人が2人以上である場合には、届出書の差出人は「譲受人何某」及び「譲渡人何某外何名」とし、届出書の1及び2の欄には「別紙記載のとおり」と記載して申請することができるものとします。この場合の別紙の様式は、次の別紙1及び別紙2のとおりとします。
- 4 「転用の目的に係る事業又は施設の概要」欄には、事業又は施設の種類、数量及び面積、その事業又は施設に係る取水又は排水施設等について具体的に記入してください。